

2026年2月4日

令和7年度
「育ちと学びをつなぐ」
幼保小協働推進事業報告

呉市

01

呉市の幼保小連携・接続の取組

02

幼保小連携・接続の視点を踏まえた
園・所等の保育の好事例

03

幼保小連携・接続の視点を踏まえた
小学校等の授業の好事例



01

呉市の幼保小連携・接続の取組

呉市の幼保小連携

令和5年度～「育ちと学びをつなぐ」 幼保小連携・接続事業

自治体の概要

幼稚園			幼保連携 型認定こども園			保育所				地方裁量型 認定こども園		小学校 義務教育 学校					
うち幼稚園型 認定こども園						うち保育所型 認定こども園											
15園			4園			26園				37園		5園		0園		35校	
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私			
0	0	15	0	0	4	0	0	26	11	26	0	5	0	0			

重点目標

架け橋期のカリキュラムの
改善発展サイクル
(PDCAサイクル)の定着

目指す教職員の姿

相互参観や協議を通して
相互理解を深める

幼保小連携の視点を踏まえた
保育・授業改善を行っている

幼保小連携・接続の考え方を他学年等にも広げ
組織的な取組に広げる

A background image showing a business meeting. In the foreground, a person's hands are visible, one holding a pen and the other pointing at a document on a wooden desk. The desk is covered with various documents, including bar charts and line graphs. A calculator is also visible. In the background, another person is holding up a document with a bar chart. The overall scene is brightly lit, suggesting an office environment.

02

幼保小連携・接続の視点を踏まえた 園・所等の保育の好事例

後藤保育所

教育目標

「豊かな遊びや活動, 人との関わりを通し, 主体的に生きる
力と, 一人一人の自己肯定感, 他者への信頼感をはぐくん
でいく」



(1) 話し合い

- ◆ 遊びや生活経験を生かし、自分がしたいことを伝えたり、友達の話を聞き自分の遊びに生かす。

肯定する声かけ

安心して話せる環境

子どもの思いを大切にする




(2) おふとんづくり

- ◆ 先生や友達と話しながらいちたいことを発展させ、自分の思いや願いが実現された喜びを味わった。

共に喜び、遊ぶ

やりたいことができる環境

子どもの思いを大切にする



数量や図形、
標識や文字などへの
関心・感覚

協同性

豊かな感性と
表現

(3) なげであそぼう

- ◆ 先生の声かけで環境や、友達と関わり、作ることや遊ぶことの楽しさを味わった。

関わりが広がる声かけ

試行錯誤できる環境

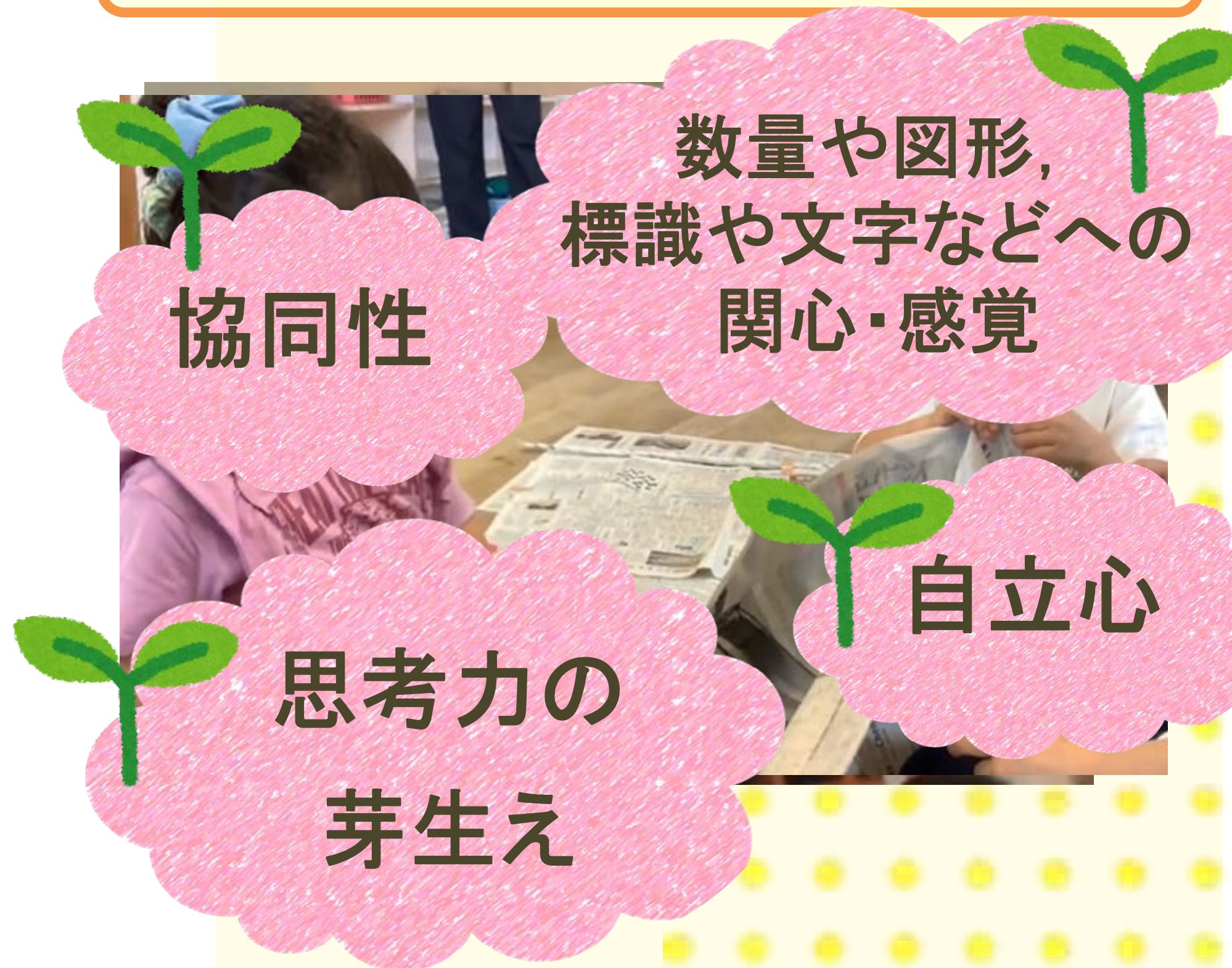
一人一人に合わせた保育

協同性

数量や図形、
標識や文字などへの
関心・感覚

自立心

思考力の
芽生え



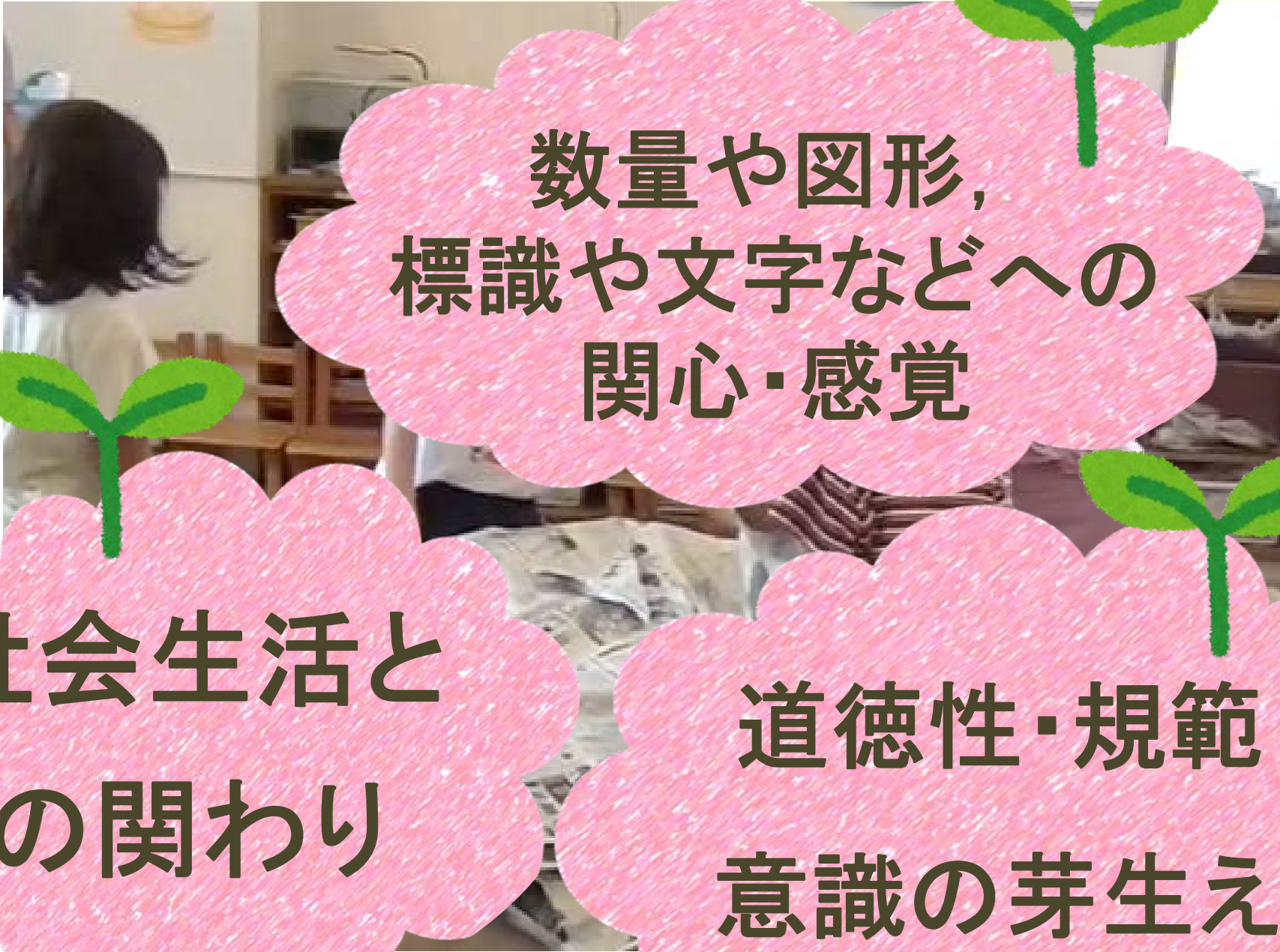
(4)かたづけ

- ◆ 遊びたい気持ちと葛藤しながら、自分たちの次の行動を、自分たちで考える。

問いかけ・待つ姿勢

余裕を持った保育構成

子どもと共に考える



数量や図形、
標識や文字などへの
関心・感覚

社会生活と
の関わり

道徳性・規範
意識の芽生え

A background image showing a business meeting. In the foreground, a person's hands are seen holding a document with a bar chart. In the background, another person is holding a document with a line graph. The scene is set on a wooden table with a calculator and a pen. A yellow semi-transparent banner is overlaid on the image.

03

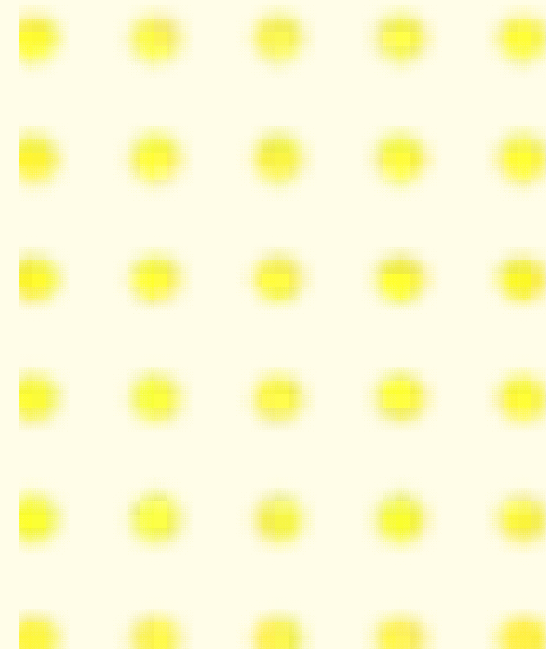
幼保小連携・接続の視点を踏まえた 小学校等の授業の好事例

宮原小学校

教育目標

「自ら学び 共にのびる」

- ・ 環境づくり
- ・ 「協働の場」の設定
- ・ 気付きの質を高める



宮原小学校(なつがやってきた)

ペットボトル



容器



水道



たらい



じょうろ



きり



(1) みずでっぽう

- ◆ 水鉄砲から、的当てと遊びを発展させる中で、水を遠くに飛ばす方法を探究していく。

成長を認める声かけ

試行錯誤できる環境

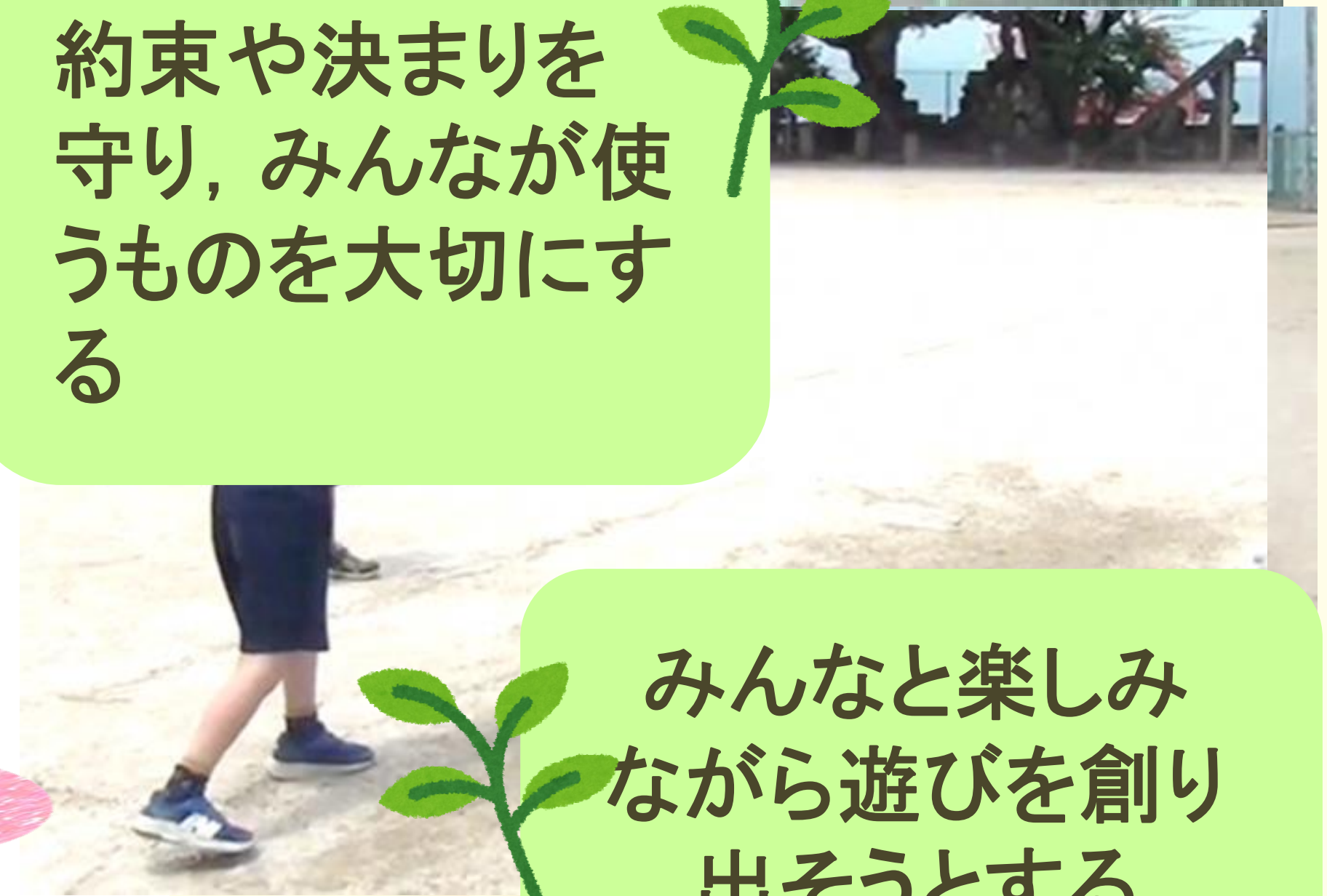
協同性

道徳性・規範意識の芽生え

子どもと共に考える

約束や決まりを守り、みんなが使うものを大切にする

みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする



(2) 色水遊び

- ◆ 保育園での色水遊びの経験を生かし，友達と関わると共に，自分の成長を感じる。

問いが深まる声かけ

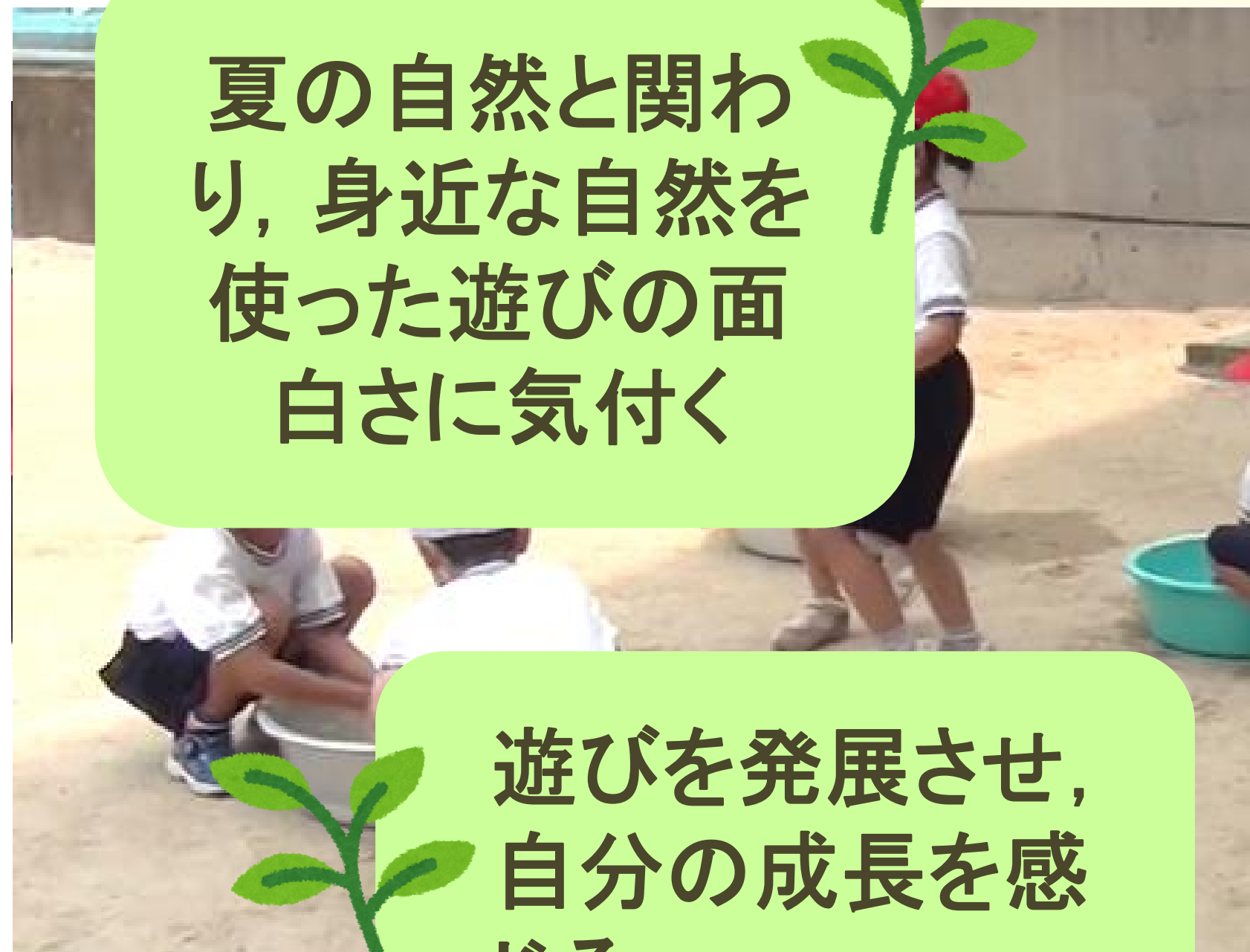
自由に表現できる環境

豊かな感性と表現
自然との関わり・生命尊重

子どもの気づきを大切にする

夏の自然と関わり，身近な自然を使った遊びの面白さに気付く

遊びを発展させ，自分の成長を感じる



(3) ふりかえり

- ◆ 自分の学びを自覚すると共に、次にしたいことを伝え合い意欲を高める。

発言をつなぐ声かけ

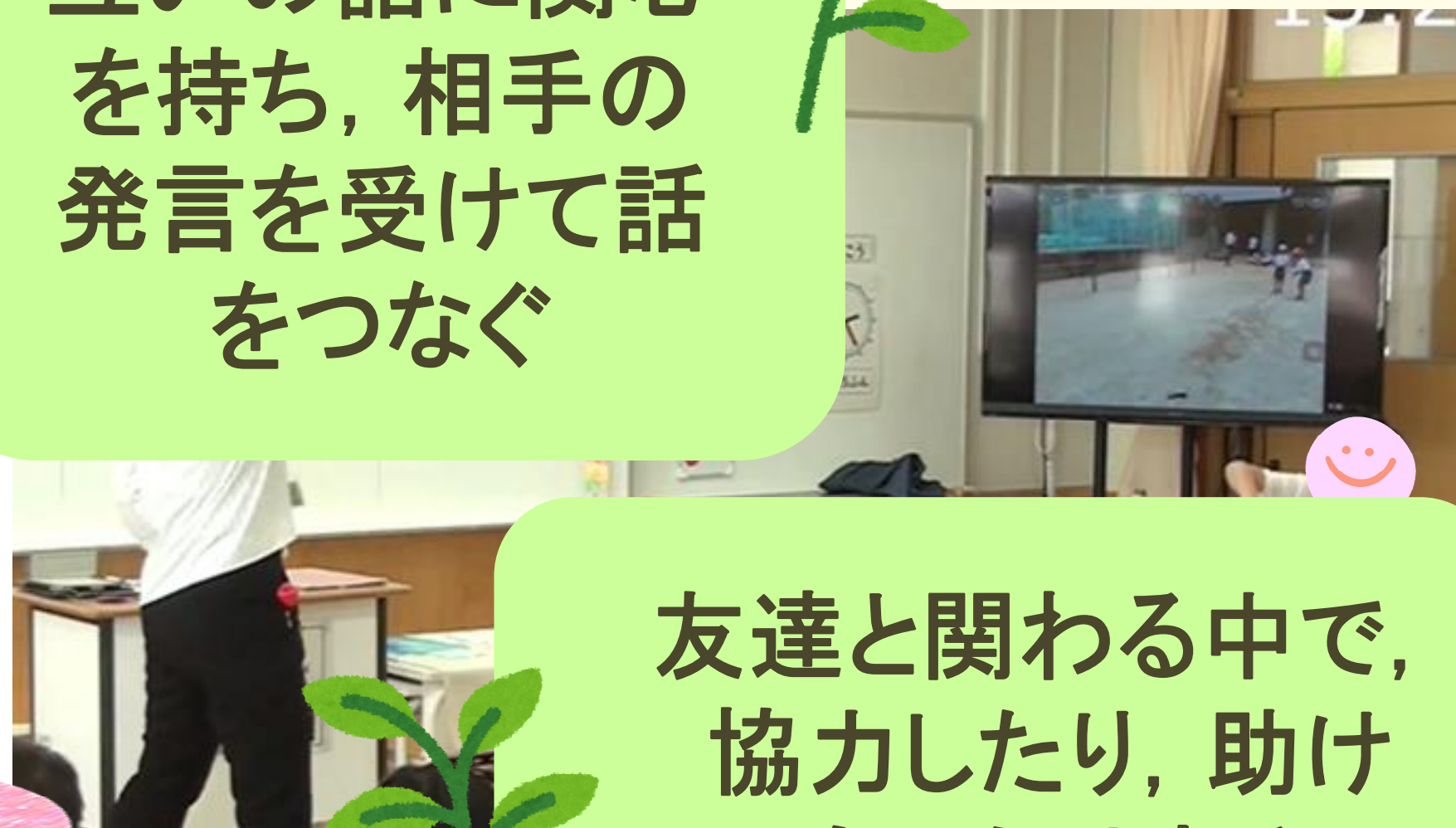
安心して表現できる環境

思考力の芽生え
言葉による伝え合い

学びのつながりを大切にする

互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつなぐ

友達と関わる中で、協力したり、助け合ったりする

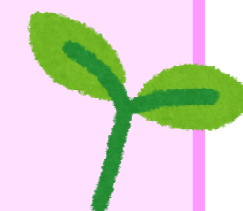


遊びを通じた学びから 資質・能力へのつながり

おふとんづくり

なげてあそぼう

かたづけ



自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 思考力の芽生え
数量や図形, 標識や文字などへの関心・感覚 言葉による伝え合い など



遊びや遊びに使うものを工夫してつくることができる

互いの話に関心を持ち, 相手の発言を受けて話をつなぐ

友達とかかわる中で, 協力したり, 助け合ったりする



目指す教職員の姿

相互参観や協議を通して
相互理解通を深める

幼保小連携の視点を踏まえた
保育・授業改善を行っている

幼保小連携・接続の考え方を他学年等にも広げ
組織的な取組に広げる